

MEDICAL CARE. Express

えっ?!意外に知らない事実も「医療機関向け診断」

うちの医院は「ロコミ」がいまいちだ。自分は患者さまへも親切にしている。スタッフもそんなに失礼はないはず…原因を探るべく、調査員にリアルな現状を視察してもらうことになったT先生。あっ!と驚く「驚愕の結果」が…ある古参スタッフが原因で組織がバランスを崩していたのだ。T先生、慌てて組織力向上の医院改革を行った。結果、患者数は右肩上がりが増加しているという。



医療専門コンサルタントによると、この覆面調査員による診断結果で医院の「今」を初めて把握し、その結果に驚く経営者は、実に半数を超える。

- ・受付の電話等の接客対応が悪い
- ・カルテを見て楽な患者を選ぶスタッフ
- ・忙しくなると勝手に患者さまを断る

もちろん、覆面調査員による結果でも、悪い場所ばかりが取り沙汰されるわけではない。調査員は様々な場面のチェックをおこなうそうだ。

- ・待合室のスリッパ、整理整頓の有無、販売商品の状態など観察調査
- ・待合室から診察室へ向かう動線のチェック
- ・患者さまとスタッフのコミュニケーションの様子

大切なのは、むしろ、この結果を踏まえての次へ進める戦略である。理想の医療経営を目指し接遇研修、スタッフ教育等様々な研修プログラムもご用意。医院のあつ!?と驚く「今」をのぞいてみませんか?

田中コーポレーション
覆面調査 「医療機関向け診断」



炊き込みご飯 チーズ・ハンバーグ

とっておき
Recipe



今話題、洋食と和食のマリアージュ、「ネオ和食」Tマガジンでもご紹介!



材料(2人分)

- ・米…2合
- ・にんじん…1/4本
- ・ごぼう…1/4本
- ・鶏肉もも肉…100g
- ・A 醤油…大さじ2と1/2
- ・A みりん…大さじ2と1/2
- ・A ほんだし…大さじ1
- ・A 水…だし汁合わせ300ml
- ・ミニトマト…4つ
- ・ミニハンバーグ…3~4つ
- ・カマンベールチーズ…1箱
- ・わけぎ…4~5本

1. にんじん5m角、ごぼうはさがき、鶏肉1cm角にカットする。具はお好みで。
2. お米を研いで電気釜に入れ、Aをまぜただし汁を注ぎ、水を切った具を広げる。
3. 炊飯器のコースに合わせて炊飯。
4. ハンバーグをフライパンでふっくら焼き上げる。
5. カマンベールチーズは、8つ切りにしてレンジで2分程チンして溶けかす。
6. ご飯が炊きあがったら、チーズ、ハンバーグを盛り付け、刻んだわけぎ、カットしたトマトを入れ、盛り付けて出来上がり。

※土鍋で炊いても雰囲気抜群。炊き込みご飯の具は、アレンジOK。チーズは食べる寸前に溶かすのがポイントです。



PHOTO BY Glad to meet you...



ビスキュイ 30枚入 2,592円

銀座資生堂パーラーは、明治35年に今はエモイ、ソーダ水とアイスクリームを販売するソーダファウンテンとして誕生した。レストランのミートクロケットは今もなお残るレシピだ。2015年にフルリニューアルしたスイーツのテーマは「銀座アヴァンギャルド」パッケージ缶もモダンで大人気だ。



オトナのお取り寄せ



資生堂パーラー[ビスキュイ]

ビスキュイとは、焼き菓子全般を意味するフランス語。bisは2度、Cuit焼くという音感からも、サクとしたパターの風味が香ってくる。



焼き色も美しく、かたち、厚み、香りと味わいがつまったパライティー缶は開けた瞬間に幸福な気持ちになる。どなたにでも、喜んで頂ける定番品は、定期的にティータイムで食べたくなはず。公式サイトでは、洋食ギフトも販売中。銀座の気分を満喫しよう!

[資生堂パーラ サイト]
parlour.shiseido.co.jp



お問い合わせ



公式: tanakacorporation.com

情報ポータルアプリ
「TMEDICAL」を
チェック!



RECOMMEND BOOK

『きみのお金は誰のため』 ボスが教えてくれた「お金の謎」と 「社会のしくみ」

このタイトルを見た時、脳裏に浮かんだのはあのドラえもん、ジャイアンだった。そう「お前の物はオレのもの、オレのものはオレのもの」というセリフである。スネ夫やのび太のお金はジャイアンのものなのだ(笑)この本の中では、「お金」と社会の基本的な関係を物語を通して描いている。お金で何かを購入する時、それは、モノではなく、誰かの労働力を買っているのである。

著者の田内 学氏は、東大卒業後、ゴールドマンサックス証券へ入社。日本国債、為替トレーディングに従事していたマネーのプロである。進路指導で「年収の高い仕事がいい」と答えて担任に長々と説教を受けてしまい納得がいかなかった中学2年の主人公。物価高で初任給が爆上がりこの時代に、この本は、人とのかわりを知り、お金の「本当の価値」を改めて、考えるキッカケになりそうだ。



田内 学 著

